

令和6年度 粟ノ保小学校だより

令和6年4月18日 NO.2



ひまわり

羽咋市立粟ノ保小学校
校長 田中 利弘

スローガン【すべては 子どもたちの 輝く未来のために】

◇学校ビジョン◇学校教育目標

新年度がスタートして、粟ノ保小学校も順調に動き出しています。粟ノ保っ子が心身共に健やかに成長できるよう努めて参ります。令和6年度の学校ビジョンを示します。(抜粋)

1 教育目標

主体的・対話的に学び、心豊かに未来を切り拓く児童の育成

2 めざす学校像

- ・子どもたちの笑顔が溢れる学校
- ・「知・徳・体」の充実をめざす学校
- ・学校・保護者・地域が連携する学校



3 教育方針

ふるさとに誇りと愛着を持ち、確実な学力を身に付け、知・徳・体の調和のとれた心豊かに未来を切り拓く人間の育成をめざす。

4 めざす児童像

ひまわり憲法

- 〈ひ〉一人一人が元気にあいさつ
- 〈ま〉まわりを思いやる心
- 〈わ〉わがママをおさえる心
- 〈り〉理想にむかってがんばる子

5 めざす教師像

- ・子どもに明るく接し、温かい指導をする教師
- ・児童・保護者・地域から信頼され、使命感と謙虚さのある教師
- ・豊かな人間性と確かな指導力・向上心のある教師



6 努力目標・重点

スローガン：すべては 子どもたちの 輝く未来のために

重点1 学力の向上（個別最適な学びの実現と基礎的な学習内容の確実な定着）

- ・主体的・対話的で深い学びのある授業（授業力向上）
- ・基礎的基本的な知識技能の確かな定着（朝学習、粟ノ保タイム、粟ノ保検定）

重点2 英語教育の推進

- ・英語への関心・意欲を高め、英検へのチャレンジ
- ・週IEタイムの設定、英語の暗唱活動の推進

重点3 ICT教育（Hakuisism DIvE!）の推進

- ・デジタル新聞の活用（個人の学びを表現、発信）
- ・家庭学習における活用（タブレット端末：AIドリル、英会話、電子図書）

職員が一致団結して、粟ノ保っ子の成長を喜びに感じて！

◇「主体性」「対話力」を身につけていこう◇

今年粟ノ保小学校では、「主体性」「対話力」を授業を通して磨きをかけていこうと考えています。言われたことは素直に努力できる子ども達です。やる気満々です。わからない・知りたい課題を解決していくこと、そのためにどうしたらよいのか、自分でできるのか。友だちと相談したいけど誰とするのか。あの子の意見を聞きたいな。インターネットで調べようか。図書で調べようか……。学び方は自分で選択していくことが求められます。その中で「対話」が必要になってくるのです。

自分の思いや考えだけを話して終わりではダメなのです。
友達の考えをまず聞かないと。そして理解すること。共感すること。
理解できないことは聞きなおすこと。欲を言うと、さらに突っ込んでくわしく問えること(相手を否定しているではありません)



友だちとの対話には、相手が話していて安心できる反応や、相手の発言をさらに引き出すような聴き方を高学年ではさらに磨きをかけていきたいです。(一人一人深い学びにしたいです)

子どもの学びの中心である「授業」を通して、先生もがんばります。自分の言葉で自分の思いを表現できる子が増えていくことを目指していきますので、よろしくお願いします。

◇新学期「節目の時」◇

新年度が始まり、約3週間が過ぎました。粟ノ保っ子たちも進級と共にやる気がみなぎっています。昨年よりもたくましさを感じる子が増えています。校長として大変うれしい限りです。

年度末3月にも全校に伝えた修了式の「節目の時」を紹介します。

3月、4月の今がまさにその時です。再度心新たにがんばる時ですね。



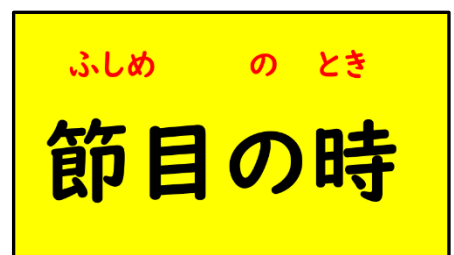
竹は、最高で
1日にどのくらいのびる

- ① 10センチ(ひとさしゆび)
- ② 30センチ(ランドセルの高さ)
- ③ 1メートル(メートルものさし)



竹は、成長が早く上へ上へまっすぐ伸びていきます。今の時期、タケノコの旬です。若いやわらかい内に取らないと、すぐに伸びてかたくなってしまいます。

竹は1日でどれだけ伸びるのかをクイズに出しました。1日で119cm伸びたという記録もあるほどです。「なぜ、そんなに伸びるの?」実は竹には「節」があってその節が伸びることで一気に伸びるという話をしました。竹は50日ほどで成長が終わってしまうようです。



それを「節目の時」だということなんです。

日常の生活でも、楽をしたり、なまけたりする場面はころがっています。でも、気持ちを引き締め、「やってやる」「まけないぞ」という気持ちが、自分を成長させてくれます。

4月。進級時。節目を大切に、日々がんばれる粟ノ保小にしていきたいです。